

震災がれきと産業副産物のアロケーション最適化コンソーシアム
～ 未利用資源有効利用の産学連携拠点の形成 ～

シ ン ポ ジ ウ ム

次 第

日 時： 2014 年 6 月 6 日（金） 14：00～16：00

場 所： ハーネル仙台 3 階「蔵王」

次 第：

1. 代表挨拶 東北大学 久田 真
2. 情報提供 （各 20 分）
 - 1) 「宮城県におけるがれき処理収束までの経緯とこれから」
. 宮城県 出納局 次長 佐々木 源氏
 - 2) 「岩手県におけるがれき処理収束までの経緯とこれから」
. 岩手県 環境生活部 廃棄物特別対策室
災害廃棄物対策課長 佐々木 健司氏
 - 3) 「除染による除去土壌等の扱い ～現状と今後の課題～」
. 独立行政法人国立環境研究所 資源循環・廃棄物研究センター
センター長 大迫 政浩氏
 - 4) 「災害廃棄物由来の復興資材の利用への取り組み」
. 地盤工学会 復興資材提言委員会(京都大学 工学部 教授)
勝見 武氏
 - 5) 「除染・廃棄物技術協議会の活動について」 （10 分）
. 除染・廃棄物技術協議会 代表幹事(大成建設株式会社 環境本部 技師長)
佐藤 和郎氏
3. 全体討論 （20 分）

終 了